

1 平成27年度霧島市土地開発公社事業報告書

(1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、市による土地の年次的な再取得を進めるとともに、利用計画の見込みのない公有地の民間への売却、公社分譲地の売却等を促進し、長期保有土地の縮減、民間借入の解消等を図るなど、設立団体である市と霧島市土地開発公社が両輪となって、公社の解散へ向けた取組を現在行っております。

平成27年度は、管理処分委員会において、一部の土地単価の見直し等を行い、一般公募による土地の処分や、小田工業団地用地の造成部分（南側）、春山緑地公園用地の一部、春山用地、毛梨野特定住宅地用地、山下特定住宅地用地の市の再取得、分譲地購入特典制度の創設とその制度を利用した牧之原宅地造成事業用地の民間売却等、土地の処分を推し進めると同時に、借入金の償還に努め、当初の「霧島市土地開発公社解散プラン」を上回るペースで経営の健全化を図っております。

また、売却した小田工業団地用地は、霧島市が、日本郵政グループ傘下の企業2社の企業誘致に成功し、多くの雇用創出が見込まれており、霧島市の発展に大きく寄与するものと思われまます。

平成27年度における主な取得と処分は次のとおりです。

1 公有地事業

(1) 公有用地（P3）

(取得) 小田工業団地用地	146.47㎡		117,176円
(処分) 小田工業団地用地	146.47㎡	(市へ寄付)	0円
小田工業団地用地	86,626.00㎡	1,048,834,	137円
春山用地	6,100.00㎡	2,242,	479円
春山緑地公園用地	70,653.00㎡	117,265,	224円
			→ 霧島市へ

(2) 特定土地（P4）

(取得) なし

(処分) 国分駐車場(姫城)	1,202.00㎡		12,622,000円
整備事業用地			→ 民間へ

2 土地造成事業(P 5…完成土地等、P 6…開発中土地)

(取得) なし

(処分) 牧之原宅地造成 取得事業用地	470.20㎡	2,769,478円 → 民間へ
山下特定住宅地 用地	21,385.00㎡	49,473,663円 → 霧島市へ
毛梨野特定 住宅地用地	18,582.00㎡	24,331,117円 → 霧島市へ
南ヶ迫地区 第3次土地造成 事業用地	1,368.00㎡	4,137,000円 → 民間へ

これらの明細につきましては、P 3～6の用地別事業実績表のとおりでございます。

平成27年度期末の保有地全体面積は540,416.69㎡、残り28用地で、
期末残高金額は1,340,895,246円となります。

次に損益の状況といたしまして、P 12からの損益計算書により、

事業収益1,261,675,098円と事業原価1,211,192,388円の差額
50,482,710円に販売費及び一般管理費51,558,799円を減額し、
事業損失1,076,089円に、事業外収益1,280,484円及び事業外費用
204,395円を加減し、特別損失、土地評価損、24,131,412円を減額すると
23,927,017円の当期純損失が生じることとなりました。

この損失は前期繰越準備金680,872,635円を減額して整理いたしましたところ
でございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P 14からの貸借対照表により、資産合計
1,799,138,814円に対し負債合計1,132,193,196円で差引き純財
産(資本合計)は666,945,618円でございます。

平成27年度は、借入金を全て霧島市土地開発基金に借換をしており、また、上記処分のうち、
年度内に収入があった土地のうち、基金からの借入があったものについては既に償還済みで
ございます。決算書上は、未収金計上されているものについても、収入があった時点で霧島市土
地開発基金へ償還しております。

以上で、平成27年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次の
とおり報告いたします。